

医療法人社団せいおう会は、従業員の健康増進、職場満足度向上、健康経営への取組みの発信として次のような施策を行い、効果検証を行っています。

1. 喫煙率の低減

1) 課題

健康診断、予防医療を事業の柱とし、お客様に禁煙を進めている主体でありながら、社員全体の喫煙率が2013年時点で男性56.4%・女性17.8%と全国平均男性32.2%・女性10.5%より高いことが大きな課題であると考えた。

2) 施策

- ①タバコと健康に関する啓発教育
- ②施設内全面禁煙
- ③喫煙社員の禁煙外来への受診勧奨、治療費補助

3) 結果

2014年度18.6%・2015年度16.5%・2016年度14.8%・2017年度14.0%と4年連続で大きく改善された。(全国平均は2014年19.7%・2015年19.9%・2016年19.3%・2017年18.2%)

2. メタボリックシンドローム対象者(予備群含む)の減少

1) 課題

社員各自が自らのメタボ状況を把握し、健康に関する知識や行動変容を意識することで、生活習慣病リスクの低減を図る。

2) 施策

- ①社員健診において全社員へメタボ判定項目の測定を実施
- ②全社員対象 健康セミナーの実施

3) 結果

40歳未満の職員のメタボリックシンドローム及びその予備群の割合は、2014年2.4%から2017年0.1%にまで減少した。

3. ワークライフバランスの推進

1) 課題

業務の繁閑差が大きく、特に繁忙期の過重労働が目立つ。

2) 施策

- ①有休休暇とは別に連続2日して取得可能なリフレッシュ休暇の導入
- ②会社全体においてプレミアムフライデーを導入
- ③8月中旬のお盆休み時期、12月～1月の年末年始時期に業務効率向上と業務改善を管理職へ指示

3) 結果

年間総労働時間は2013年度2305時間・2014年度2257時間・2015年度2282時間・2016年度2256時間・2017年度2180時間と、4年で5%以上削減した。また、有休取得率は2013年度59.5%・2014年度60.1%・2015年度69.1%・2016年度71.2%・2017年度76.9%と、4年で約20%も上昇している。